２０２３年(令和５年)３月２日

藤沢市立六会中学校
保護者ならびに関係者の皆様

藤沢市立六会中学校
校　長　亀山　憲生

２０２２（令和４）年度　学校評価の結果について

早春の候、保護者ならびに関係者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、学校評価の回答につきましては、お忙しい中ご協力いただきましてありがとうございました。結果につきまして、次のようにご報告させていただきます。

Ⅰ　アンケート調査の結果から

（１…そう思う　２…ややそう思う　を合わせた数を肯定的な評価
３…あまり思わない　４…思わない　を合わせた数を否定的な評価
と解釈しています。また、数値は１年生～３年生の合計の値です。）

１．生徒の調査結果から観られる傾向として

（１）生徒の意識として肯定的にとらえている割合が高い項目

○人と思いやりを持って接し、家族や友人を大切にしている……　97.4%（2021年度95.4%）
○先生や友だちにあいさつしている……　96.6.%（2021年度95.0%）
○学校行事(体育部門・文化部門・合唱部門・学年行事等)に積極的に参加できた
……　94.7%（2021年度93.3%）

（２）生徒の意識として肯定的にとらえている割合が低い項目

○学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる……79.0%（2021年度82.8%）

昨年度までと多少質問項目が変更になっていますので、単純に過去の年度との比較はできませんが、今年度の生徒全体の肯定的回答の割合は 88.1 %（2021 年度 85.6%）でした。質問項目別に見ると「人と思いやりを持って接し、家族や友人を大切にしている」、「先生や友だちにあいさつしている」「学校行事に積極的に参加できた」は、継続して生徒のほとんどが肯定的に評価しています。また、「部活動に積極的に取り組んでいる」「先生は授業をわかりやすく教えてくれる」「自分の学力は適切に評価されている」「清掃に真面目に取り組んでいる」「感染症対策についてどうしたらよいか知らせれている」についても肯定的な回答が９割を超えており、特に「自分の学力が適切に評価されている」については、前年度より７％高い評価になりました。

一方、「学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる」につきましては、前年度よりも評価が下がり、他の質問と比べても低い評価となりました。今後は、これまで以上に、学活や総合的な学習の時間、教育相談、進路だより等を通じて情報提供を心がけてまいります。

２．保護者の調査結果から観られる傾向として

（１）　保護者の意識として肯定的にとらえている割合が高い項目

○学校は情報(たより･お知らせ･HP)を発信している……　93.3%(2021年度90.3%)
○子どもは楽しそうに学校生活を送っている……　89.6%(2021年度86.9%)
○子どもは思いやりの心が育まれている……　89.3%(2021年度87.9%)

（２）保護者の意識として肯定的にとらえている割合が低い項目

○学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる……　46.0%(2021年度54.2%)
○学校は進路や生き方について学ぶ機会を設けている……　63.4%(2021年度61.9%)
○学校は災害等の安全面に取り組んでいる……　65.5%(2021年度68.8%)

全体の肯定的な回答の割合は 78.0 %と、昨年よりは多少高い評価となりましたが、８割に満たない結果となりました。結果を真摯に受け止め、改善に向けて取り組んでまいります。

「学校は情報（たより・お知らせ・HP）を発信している」につきましては、高い評価をいただきました。今後もできる限り保護者の皆様に子どもたちの活動の様子や教職員の思いが伝わりますよう、情報の発信に努めてまいります。また、「子どもは楽しそうに学校生活を送っている」「子どもは思いやりの心が育まれている」も９割弱の方から高い評価をいただきました。今後も保護者の皆様と連携しながら、子どもたちの心身の健やかな成長を支援してまいりたいと思います。

一方、「学校は卒業後の進路について情報を知らせてくれる」は、５割に満たない低い評価となりました。ここ数年は、コロナ禍で学級懇談会が実施できておりませんでしたが、今後さらに、三者面談や学級・学年懇談会等におきまして、早い段階から必要な情報をわかりやすく提供することに努めるとともに、進路だよりを学校ホームページに公開して情報提供を図ってまいります。また、「学校は災害等の安全面に取り組んでいる」は年々評価が下がってきています。アンケートで「わからない」という回答が４分の１を超える結果となっておりますが、例年、避難訓練を３回（火災想定２回、地震想定１回）行い、事前指導、事後指導も行って生徒の防災意識の向上を図っています。今後も生徒がより安全で安心な学校生活を送れるよう努めてまいります。

Ⅱ　今年度の取り組みと次年度へ向けて

【学校目標】六会中に関わるすべての人達の素晴らしい生活･人生(Wonderful Life)のために
○優しく、思いやりのある人となる　○自ら行動できる人となる
○周囲と協力できる人となる　○努力を継続できる人となる
【キャッチフレーズ】六会中プライド：挨拶・優しさ・努力
○自分も大切、みんなも大切　○当たり前を積み重ねて特別にする
【重点目標】目標の共有・授業の充実・生徒主体の活動

今年度は、昨年度に引き続き、生徒の安心・安全を確保しつつ自主性を育むことを念頭に置きながらコロナ禍での教育活動を工夫して行ってまいりました。生徒がお互いに関わり合い、協力し合って活動する中で、学校目標の中にある「思いやり」に関する項目は、今年度も生徒・保護者ともに高い評価をいただきました。キャッチフレーズの１つである「挨拶」に関しては、保護者の評価では 83.5 %と前年度に比べ 5 %近く評価が低くなっているものの、生徒の肯定的割合は 96.6 %と高い評価になっており、生徒の挨拶に対する意識は高いと思われます。今後も、職員一丸となってクラスや学年活動、部活動を通じて気持ちのよい挨拶ができる生徒を育んでいけるよう努めてまいります。

次年度においても、学校教育目標のより一層の実現を目指して、生徒が主体的にお互いを大切にしながら、物事に粘り強く取り組めるよう支援し、学校が生徒にとって安心できる場であるよう取り組んでまいります。

◎自由記述欄には「学校生活全般」「生徒指導」「進路指導」「部活動」等へのご意見、ご要望等、貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。温かい励ましのお言葉も多数いただき、次年度への励みになりました。心より感謝申し上げます。頂戴したご意見を真摯に受け止め、職員一同、さらにより良い学校づくりに励んでまいりますので、今後とも本校の教育活動にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。
なお、今回マスクに関してのご意見をいただきましたが、マスクの着用に関しては国や県の方針を受け作成された藤沢市のガイドラインに沿って指導しています。様々な考え方があるとは存じますが、ご理解くださいますようお願いいたします。方針に変更があった際には随時お知らせいたします。また、行事のオンライン配信につきましてもアーカイブによる配信のご要望をいただきましたが、著作権の関係上、リアルタイム配信しか許されていないものがあります。併せてご了承いただきますようお願いいたします。